

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 17 年 10 月 27 日 (2005.10.27)

【公開番号】特開 2000-184385 (P2000-184385A)

【公開日】平成 12 年 6 月 30 日 (2000.6.30)

【出願番号】特願 平 10-358579

【国際特許分類第 7 版】

H 0 4 N 9/07

H 0 1 L 27/148

H 0 4 N 1/19

H 0 4 N 5/335

【F I】

H 0 4 N 9/07 A

H 0 4 N 5/335 P

H 0 1 L 27/14 B

H 0 4 N 1/04 1 0 3 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 8 月 4 日 (2005.8.4)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項 1 0

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 1 0】

前記カラーフィルタは、行方向に 4 画素繰り返しの 4 色フィルタを有し、1 行おきに第 1 色、第 2 色、第 3 色、第 4 色を配した場合、他の一行は第 3 色、第 4 色、第 1 色、第 2 色となるフィルタ配列である

ことを特徴とする請求項 5 記載の固体撮像素子。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項 2 0

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 2 0】

前記カラーフィルタは、行方向に 4 画素繰り返しの 4 色フィルタを有し、1 行おきに第 1 色、第 2 色、第 3 色、第 4 色を配した場合、他の一行は第 3 色、第 4 色、第 1 色、第 2 色となるフィルタ配列である

ことを特徴とする請求項 1 9 記載のカメラシステム。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 6】

図 1 は、本発明の第 1 実施形態に係る C C D 撮像素子を示す概略構成図であり、例えば I S ( インターレーススキャン ) - I T ( インターライントランスファ ) 方式の単板カラー C C D 撮像素子に適用した場合を例に採って示している。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0023

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0023】

電荷検出部16は、例えばフローティング・ディフュージョン・アンプによって構成されている。すなわち、水平CCD14から信号電荷が注入されるフローティングディフュージョンFDと、電荷を排出するリセットドレインRDと、フローティングディフュージョンFDとリセットドレインRDとの間に配されたリセットゲートRGとからなり、水平CCD14から順次供給される信号電荷を検出し、これを信号電圧に変換する。リセットドレインRDには、所定のリセットドレイン電圧VRDが印加されている。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0024

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0024】

図4は、センサ部11、垂直CCD12および読み出しゲート部13の具体的な構成の一例を示す平面パターン図である。図4において、垂直CCD12は、垂直方向に平行に延在し、かつ水平方向に交互に配された転送チャネル21o, 21eと、これら転送チャネル21o, 21eの上方に垂直方向に順に配され、かつ水平方向に平行に延在する4相の垂直転送クロックV<sub>1</sub>～V<sub>4</sub>に対応した転送電極22-1～22-4とを有する構成となっている。転送電極22-1～22-4は、2ライン（垂直2画素）を1単位として形成されている。